

 **AUTOBACS** 2020年  **オートウィングス** 全日本カート選手権
KART All JAPAN Karting Championship
OK部門 第5戦／第6戦



2020年 JAF全日本カート選手権 FS-125部門・FP-3部門 東地域第4戦
2020年 JAFジュニアカート選手権 FP-Jr部門・FP-JrCadets部門 東地域第4戦



特別規則書

大会公示

本選手権競技会は、一般社団法人日本自動車連盟(以下「JAF」という)の公認のもとに、国際自動車連盟(FIA)の国際モータースポーツ競技規則／国際カート規則、およびその付則に準拠したJAFの国内競技規則／JAF国内カート競技規則およびその細則、2020年日本カート選手権規定、2020年JAF全日本／地方／ジュニアカート選手権統一規則、本特別規則書ならびに公式通知に従って開催される。

開催日／2020年 10月24日(土)・25日(日)

主催／菅生スポーツクラブ(SSC)

公認／一般社団法人日本自動車連盟(JAF)



第1章 大会開催に関する事項

第1条 競技会名称

2020年 オートボックス全日本カート選手権 OK部門 第5戦/第6戦
2020年 JAF全日本カート選手権 FS-125部門/FP-3部門 東地域第4戦
2020年 JAFジュニアカート選手権 FP-Jr部門/FP-Jr Cadets部門 東地域 第4戦

第2条 競技の種目、クラス区分と格式

種目:スプリントレース JAF公認No. 2020-6401
区分・格式 【国内格式】 全日本選手権 OK部門 FS-125部門 FP-3部門
【準国内格式】ジュニア選手権 FP-Jr部門 FP-JrCadets部門

第3条 開催日、開催場所、オーガナイザー

開催日 2020年10月24日(土)～25日(日)
開催場所 スポーツランドSUGO西コース 〒989-1301 宮城県柴田郡村田町菅生6-1
オーガナイザー 菅生スポーツクラブ(SSC)
(代表) TEL 0224-83-3111 FAX 0224-83-3790

第4条 大会組織委員会ならびに審査委員会

大会会長	遠藤 渉	大会審査委員長	堀井 智幸	(JAF派遣)
大会組織委員長	村林 匡	大会審査委員	李 好彦	(JAF派遣)
大会組織委員	高橋 吉男	大会審査委員	齋藤 實	(組織委員会任命)
大会組織委員	鎌田 新			

第5条 競技役員

競技長	及川 光由	計時委員長	早坂 直行	管制長	谷津 吉広
副競技長	横山 利明	副計時委員長	及川 昌代	進行委員長	菊地 幸司
コース委員長	西條 元彦	技術委員長	熊谷 富士雄	救急委員長	白鳥 良
副コース委員長	及川 洋	副技術委員長	古頭 章	事務局長	桑谷 伸

第6条 大会事務局所在地ならびに申込み先

菅生スポーツクラブ(SSC) 全日本カート選手権エントリー係
〒989-1301 宮城県柴田郡村田町菅生6-1
TEL 0224-83-3116 FAX 0224-83-5545 (SUGO西コース事務局直通)

第2章 競技会参加に関する事項

第7条 参加申込について

1. 所定の参加申込用紙に必要事項を記入の上、**現金書留(当日消印有効)**にて参加料・ピットクルー登録料を添えて、第6条「大会事務局」宛に郵送すること。もしくは大会事務局に直接持参すること。
2. 下記申込期間中での参加料またはピットクルー登録料の入金が確認出来ない場合は、参加を受理しない場合がある。
参加申込期間：2020年8月25日(火)～10月3日(土) ※左記期間の消印有効。但し、現金書留にて郵送すること。
3. エントリーする際に必要なもの

<ul style="list-style-type: none"> ・参加申込書 ・車両申告書 ・ピット要員登録申込書 ・エントリーフィー ・加入保険書のコピー ・2020年度有効であるJAF 国内カート競技ライセンスおよびエントラントライセンスのコピー <p>※ ドライバーまたは、ピット要員が20歳未満の場合のみ参加申込書の誓約・出場承諾書に保護者の署名および捺印と印鑑証明書(3ヶ月以内に取得したもの)を必要とする。 ドライバー書名欄には認印、親権者書名欄には必ず実印を押印して下さい。 ※ 競技会当日は、健康自認書を持参すること。</p>
--

選手権	部門	参加料	登録料	含まれるもの
全日本	OK	56,000円	ピットクルー 3,300円/1名 エントラント 1,200円/1名	保険料・消費税含む、 2レース分
	FS-125	28,000円		保険料・消費税含む、
	FP-3	28,000円		保険料・消費税含む
ジュニア	FP-Jr	56,000円		保険料・消費税
	FP-Jr Cadets	56,000円		デリバリーエンジンを含む

※ 上記に明記する保険とはオーガナイザーが付保する保険のことである。

※ ドライバー1名に対してピットクルーは最大2名まで登録可能

4. 上記申込期間外のエントリーに関しましては、遅延手数料を1エントリーにつき**6,500円**とする。
5. エントラント登録は、1エントラントにつき、1エントリーの受付とする。
6. 次のウェブサイトでのエントリーを認める。https://www.kart.jp/entry_sugo_2020/

第8条 保険について

1. 参加するドライバーならびにピットクルーは、オーガナイザーの付保する保険とは別に、2020年全日本/地方/ジュニアカート選手権統一規則 第2章 第11条 1. を満たす保険に加入していなければならない。
2. オーガナイザーの付保する保険内容ならびに保険金の支払方法、保険金額は被保険者1名について下記の通りとする。

(1)死亡・後遺症傷害保証金 500万円

大会参加中に傷害を被り、その直後の結果として事故の日から180日以内に死亡した場合に支払われる。
また後遺傷害については、事故の日から180日以内に後遺傷害(身体に残された将来においても回復出来ない機能の重大な傷害または身体の一部欠損で、かつ、その原因となった傷害等が治った後のもの)が生じたとき500万円にその程度に応じた場合を乗じた額が支払われる。

<後遺傷害の一例>

- ・両目が失明したとき……………100%
- ・両手の拇指を指間接以上で失ったとき……………20%
- ・両耳の聴力が全く失ったとき……………80%
- ・1足の第1足指を趾間接以上で失ったとき……………10%
- ・1腕または1脚を失ったとき……………60%

(2)入院補償金・傷害手術補償金

大会参加中に傷害を被り、その直接の結果として、平常の業務に従事することまたは平常の生活が出来なくなり、かつ入院した場合に1日あたり4,500円が支払われる。ただし、事故の日からその日を含めて180日を限度とする。
また、入院補償金が支払われる場合に、事故の日から180日以上に病院または診療所において、入院補償金を支払うべき傷害の治療を目的として手術を行った場合、入院補償金日額に手術の内容に応じた倍率を乗じた傷害手術補償金として支払われる。但し、1回の事故に基づく傷害について1回の手術に限る。

(3)通院補償金

大会参加中に傷害を被り、その直接の結果として、平常の業務に従事することまたは平常の生活に支障が生じ、かつ通院した場合は1日あたり3,000円が支払われる。ただし、事故の日からその日を含めて180日以内の90日を限度とする。

(4)種補償金請求についての主な必要書類

- ① 償金請求書……………各補償金共
- ② 害状況報告書……………各補償金共通
- ③ 後遺傷害もしくは傷害の程度または手術の内容を証明する医師の診断書
……………後遺傷害保証金、傷害手術保証金
- ④ 入院日数または通院日数を記載した病院または診療所の証明書類……………入院・通院補償金
- ⑤ 死亡診断書及び戸籍謄本……………死亡補償金

第3章 エンジンおよびカート、燃料に関する事項

第9条 使用タイヤ

使用するタイヤは、2020年全日本/ジュニアカート選手権統一規則 第3章 第17条 10. 1)の通りとする。

第10条 タイヤディストリビューション

全日本選手権/ジュニア選手権

2020年全日本/ジュニアカート選手権統一規則 第3章 第17条 10. 5)に基づき、ディストリビューション制とする。
2020年よりレースで使用するタイヤの購入方法が以下になります。

- (1) 本大会で使用するドライタイヤの購入先カートショップ名を参加申込書に記入すること
カートショップ以外の購入の方は各大会事務局への購入となります。
- (2) 使用するドライタイヤは主催者より土曜日(24日)配布し、使用後主催者が保管し、日曜日(25日)再配布を行う。
- (3) 購入先を指定した参加者は購入先指定店へタイヤ代金を支払うこと。購入先指定カートショップは、JKOA(日本カート選手権オーガナイザー会)よりタイヤ代の請求がなされる。
- (4) 開催2週間前には入金完了し、入金確認の上、受理書とともにタイヤの引換券が配布される。
大会事務局にて購入される参加者はエントリー時にタイヤ代を添えてエントリーを行うこと。

クラス	タイヤ販売価格
全日本FS-125部門	44,000円
全日本FP-3部門	34,100円
ジュニア FP-Jr	35,200円
ジュニア FP-Jr Cadets	31,900円

第11条 燃料検査

ガソリン、エンジンオイルは予告なく抜き打ち検査(タンク内の燃料を採取する等)を行う場合がある。この場合エントラントは、必ずその指示に従わなければならない。

燃料に対して不正行為の疑義が生じた場合は、詳細な検査を行う場合がある。その際に発生した検査費用の一切をドライバー(未成年者の場合は保護者)が負担するものとする。

第12条 エンジン交換/シャーシ交換

(1) エンジン交換

2020年全日本/ジュニアカート選手権統一規則 第3章 第16条 2. に基づき、エンジン交換が認められる。
再登録料は下記の通りとする。

全日本選手権		ジュニア選手権	
OK	2,000円	FP-Jr	30,000円
FS-125		FP-Jr	
FP-3		Cadets	

なお、変更(交換)申請は、**各ヒート20分前までに大会事務局へ提出すること。**

(2) シャーシ再登録

2020年全日本/ジュニアカート選手権統一規則第3章第17条に基づき、シャーシ交換が認められる

全日本選手権		ジュニア選手権	
FS-125	2,000円	FP-Jr	2,000円
FP-3		FP-Jr	
		Cadets	

なお、変更(交換)申請は、**各ヒート20分前までに大会事務局へ提出すること。**

第13条 ボディワーク

2020年全日本/ジュニアカート選手権統一規則 第3章18条 の通りとする。

第4章 競技に関する事項

第14条 周回コース及び周回数

コース長 984m 出走台数34台(決勝進出台数)

周回数

選手権	部門	公式練習	タイムトライアル	予選ヒート	セカンドチャンス	決勝ヒート
全日本	OK	各10分間	各7分間	17周	12周	28周 (27,552m)
	FS-125					26周 (25,584m)
	FP-3					24周 (23,616m)
ジュニア	FP-Jr	10周	16周	22周 (21,648m)		
	FP-Jr Cadets		15周	20周 (19,680m)		

第15条 公式練習

2020年全日本/ジュニアカート選手権 第4章 第23条 に基づき、各10分間の公式練習を行う。
ピットアウトしスタートラインを通過する前に本コースで停止した場合も、公式練習に参加したものとみなす。

第16条 タイムトライアル

各部門において参加台数が24台以内の場合はグループ分けせず、各7分間のタイムトライアルを行う。
各部門において参加台数が24台を超える場合は、1グループの出走台数が24台を超えず、かつ可能な限り同数となる複数のグループに分けられ、各グループ7分間のタイムトライアルを行う。
グループ分けがある場合は2020年全日本/ジュニアカート選手権統一規則 第4章 第24条 2. に基づき、タイムトライアル出走順を、大会当日の参加確認受付時に抽選により決定し、発表はドライバーズブリーフィング開始時までに公式通知にて行
抽選結果に対する抗議は一切受け付けない。

第17条 スタート方式

各ヒートのスタートは信号を用いる。

第18条 ウェイティンググリッド

公式練習から決勝ヒートまでのローリング前の待機場所は、第1コーナー側パドックとする。

第19条 エンジン始動ならびに作動

パドックエリア、ウェイティンググリッドならびにオーガナイザーが指定したエリアにおけるエンジンの始動および作動については、カートが走行可能な装備等を具備し、リアタイヤが地面に接地した状態(リアタイヤが常に地面に接触した状態)でのみ認められる。ただし全日本選手権および地方選手権についてはオーガナイザーが指定したウォーミングアップエリアにおいては、リアタイヤが接地しない状態でエンジンの始動および作動が認められる。
これに違反した場合、2020年全日本/ジュニアカート選手権統一規則 第6章 第38条 23 に基づき、警告または罰金もしくは相応の罰則が与えられる。

第20条 吸排気消音器の脱落について

走行中(公式練習、タイムトライアル、予選ヒート、セカンドチャンスヒート(設定する場合)、決勝ヒート)の吸排気消音器の脱落については下記の通りとする。

- (1) 脱落して即座に安全な場所に移動して停止した場合、および徐行にてピット(再車検場)へ移動した場合は、当該ヒート失格とする(公式練習を除く)。
- (2) 脱落して走行し続けた場合は、レース失格とする。

第5章 その他

第21条 ブリーフィング出席義務

本大会に出場するドライバーおよびエントラントは、公式通知に指定された時間のドライバーズブリーフィングに出席しなければならない。この時のエントラント代理人出席者は認めるが、この代理人が抗議等をおこなう権利はなく、その様な行為をおこなう際は正規のエントラント代表者の委任状を必要とする。
ブリーフィングに遅刻、欠席した場合は、オーガナイザーが定める再ブリーフィング料を支払い、再ブリーフィングを受けなければならない。

■ **再ブリーフィング料金 10,000円(税込)**

第22条 消火器携帯の義務

各ドライバーは2020年全日本/地方/ジュニアカート選手権統一規則 第4章 第30条 17. の条件を満たす消火器を1本以上備えておかなければならない。
公式車検時に封印(マーキング)するため、上記条件の消火器を公式車検時間内に車検場へ持参すること。

第23条 自動計測装置

オーガナイザーが用意する自動計測装置取り付けを参加者は拒否出来ず、取り付けを拒否したドライバーの出走は認められ
オーガナイザーが指定する時刻に発信機配付を受け、公式練習までに指定取り付け場所に装着する事。

(指定取り付け場所とは、オーガナイザーが指定する場所)

レース終了後、必ず大会事務局への返却を行なう事。
自動計測発信機を装着するホルダーは発信機とともに配付する。

第24条 データロガー用トランスミッター
トランスミッターの設置場所は最終コーナーアウト側のプリヂストン、ダンロップ看板前とする。
設置されたトランスミッターが何らかの理由により破損した場合であっても、オーガナイザーは補償せず、弁償責任は一切負わないものとする。
設置、回収責任は設置者が負うものとする。

第25条 ピットエリア
下記の者以外のピットエリアへの進入を禁止する。
■ 本大会登録ドライバー ■ 本大会登録ピットクルーならびに登録エントラント ■ 競技役員
■ その他 審査委員会もしくはオーガナイザーより申請を認められた者（プレス関係者など）
※ 必ずクレデンシャルならびに大会事務局より配布されるアイテムを装着すること。但し、プレス関係者は、オーガナイザーより配布されるプレス専用の胸ゼッケンを着用すること。
非装着者は如何なる理由があってもピットエリアより排除されるものとする。

第26条 賞典
各部門の賞典は決勝ヒート正式結果により、正賞、副賞が授与される。
賞典対象順位は公式通知により示され、賞典の受け渡しは各クラス正式結果発表後とする。

第27条 バドック使用について
参加台数により、バドックに隣接する周遊道路をバドックとして使用する場合があります。
この際の割り振りはオーガナイザーに一任されるものとし、一切の抗議は受け付けられないものとする。

第28条 車載カメラについて
全日本/ジュニアカート選手権全クラスにおいて、車載カメラの取り付けを禁止する。

第29条 施設医療について
推奨病院1 みやぎ県南中核病院
病院名 内科/循環器科/外科/整形外科/脳神経外科 他（計32科）
種別 310床
ベット数 〒989-1253 宮城県柴田郡大河原町西38-1 TEL 0224-51-5500
所在地 距離 15km 所要時間 15分

推奨病院2 大泉記念病院
病院名 外科/整形外科/脳外科/内科 他（計14科）
種別 192床
ベット数 〒989-0731 宮城県白石市福岡深谷一本松5-1 TEL 0224-22-2111
所在地 距離 20km 所要時間 25分(高速道路使用)

応需病院
・東北大学病院 TEL 022-717-7000 ・仙台市立病院 TEL 022-308-7111
・仙台医療センター TEL 022-293-1111